

平成30年度 上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会議	部会名	第4回 権利擁護 部会	参加者数	20人	会場	伊那市 福祉まちづくりセンター 2階 大会議室
	日時	平成31年3月1日(金) 13:30 ~ 15:30				
主 テ ー マ	<p>1 今年度取り上げた触法障がい者支援の振り返り</p> <p>2 来年度の活動について意見交換</p> <p>3 事例集の進捗状況報告</p>					
主 な 意 見 な ど	<p>1 について</p> <p>(1) 標記テーマにおけるグループワークが行われた。昨年度は触法障がい者の出口支援について考えてきた流れで、今年度は入口支援について取り上げた。太田弁護士の講演「罪を犯したらどうなるの」(第2回)、滋賀県地域定着生活支援センターの講演「もしも高齢者や障害者が事件を起こしてしまったら」(第3回)を経て、今後上伊那地域で触法障がい者に対してどのようなアプローチができるかについて意見交換を行った。</p> <p>ア 1グループ5、6名×3グループで、行政、事業所、企業、それぞれの立場で何ができるのかを協議。(20分)</p> <p>イ グループ討議の要点の発表、共有 出された主な意見は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障がい話題に多い中、そこまで手のかからないグレーゾーンの方のケアをしっかりとしないといけない。</li> <li>・就労を受け入れる側も、ケアをしっかりとしないと受け入れられない。</li> <li>・触法行為を繰り返さないためにも、幼いころからのゆとりある支援が必要。</li> <li>・第三回の模擬裁判で出てきた「情状証人」、聞いてもピンとこない。模擬裁判を繰り返し行うことで、着目点が変わってくるので、もっと勉強が必要。</li> </ul> <p>ウ 部会長、副部会長からのコメント(まとめ)</p> <p>2 について</p> <p>(1) 来年度の部会でどのようなことを取り上げて行きたいかを協議</p> <p>(2) グループ討議の発表、共有 出された主な意見は次のとおり</p> <p>ア 講演会や勉強会を施設長、管理者クラスの方に向けて行い、職場に持ち帰ってもらう機会になればよい。</p> <p>イ 支援者支援</p> <p>ウ 少人数(2、3人)で施設の様子具体的な情報交換ができればよい。</p> <p>エ 虐待について、どのように通報したら良いか等基本的な部分を確認する機会がほしい。</p> <p>オ 合理的配慮について実際に当事者の方に部会に出向いていただき、具体的にそのような配慮があったら良いのかを話を聞きたい。</p> <p>カ 成年後見制度を有効に利用するために、支援者のための基本的な勉強会、家族のためにはどのような準備をしたらよいのかを勉強する機会がほしい。</p> <p>キ 「権利擁護」という言葉を初めて聞く方(異動等で)のための勉強会があるとよい。 またそれをもち帰って、研修を受けた人が自分の事業所研修を開けるようになればよい。</p> <p>ク 事例集については、今後新たな事例があった時のために、更新できるような形であればよい。 事例検討も引き続き行ってほしい。</p> <p>(3) 部会長、副部会長からのコメント(まとめ)</p> <p>3 について</p> <p>(1) 前回の会議で3人選出し、コアメンバーを集めて今までで3回ほど会議をした。その中で、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の中では「虐待」という言葉がピンとこないなのでその説明を入れたらどうか。</li> <li>・権利侵害や虐待予防などの研事前研修に使えるものにしたらどうか</li> <li>・Q&amp;Aを入れたらどうか</li> </ul> <p>等、作ったものをいつ使うのか、何に使うのかを今メンバーで協議している。また、事例についての中身も検討していき、年度内に完成は出来ないが、引き続き作っていく。</p> <p>(2) 差別解消についてのパンフレットについての連絡 県で作成したパンフレットが完成した。視覚障害者の方が見やすいような色彩になっている。これを上伊那で活用していくのか、これをブラッシュアップして上伊那版を作るのかは検討中。</p> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南箕輪村から事例の発表</li> </ul>					
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・触法障がい者支援について支援者としてできることを確認できた。</li> <li>・来年度の部会について取り上げたい内容を話し合うことができた。</li> </ul>					
次 回	来年度についての詳細はまた連絡します。					